

遠州相良藩主 田沼意次侯

時代を先取りした稀代の政治家



相良藩主 田沼主殿頭意次 画像(すずき麗華筆)

◆田沼 意次(1719~1788)

田沼意次侯は、江戸幕府の老中を務め、相良藩主として、相良(現・静岡県牧之原市)周辺を治めた政治家です。

農業主義から商業重視政策への転換、株仲間の奨励や外国貿易の拡大など経済改革を進め、悪化していた幕府財政を立て直しました。

相良藩においても、相良城築城や城下町、田沼街道、相良湊などのインフラ整備、製塩をはじめとする殖産興業に力を入れ、牧之原市の礎を築いた“名君”でした。

❁ 2019年 田沼意次侯生誕300年 ❁

日本郵便



牧之原市史料館

み い ぽ N 82

日本郵便



山名河原

み い ぽ N 82

日本郵便



田沼意次画像(藤林寺)

み い ぽ N 82

日本郵便



意次侯参進の袷袋(平田寺)

み い ぽ N 82

日本郵便



大は八幡宮の御船神事

み い ぽ N 82

日本郵便



2019年 生誕300周年記念デザイン 田沼意次侯生誕300年

み い ぽ N 82

日本郵便



相良城の杉戸(般若寺)

み い ぽ N 82

日本郵便



相良藩主田沼主殿頭意次画像

み い ぽ N 82

日本郵便



陣太鼓(般若寺)

み い ぽ N 82

日本郵便



意次侯参進の大は八幡宮神輿

み い ぽ N 82

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
- 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

